

# 「これからも地域とともに」を考える



社会福祉法人 秀溪会 理事長  
古城 芙美枝

# 社会福祉法人 秀溪会

2



開設の目的

開設・拡充の経緯

# 法人の事業内容（サービス体系図）<sup>4</sup>

## 社会福祉法人 秀溪会

就労支援事業・  
日中一時支援事業  
-秀溪園-

地域活動支援センター  
-ぽけっと-

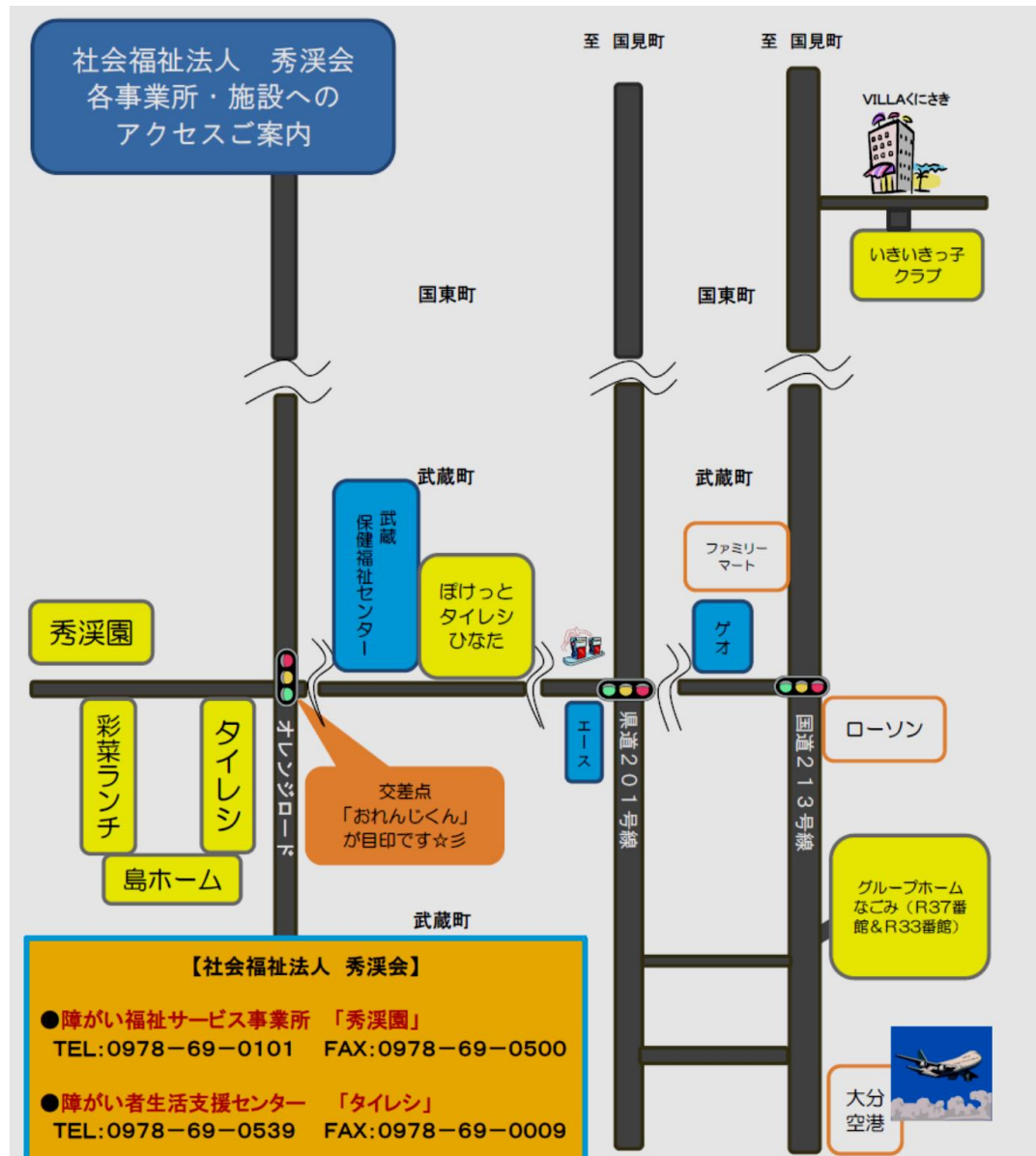
相談支援事業  
-タイレシー-

共同生活援助事業  
(グループホーム)  
-島ホーム・なごみ-

児童発達支援事業/  
放課後等デイサービス事業  
-いきいきっ子クラブ-

居宅介護事業  
(ホームヘルパー)  
-秀溪園-

# 秀溪会の各事業所へのアクセス



# 障がい福祉サービス事業所 「秀溪園」のご紹介



# 障がい福祉サービス事業所 秀溪園

## 1) 就労継続支援事業B型 (定員 3 4 人)

- ・ 秀溪園で仕事をして工賃を得る

## 2) 就労移行支援事業 (定員 6 人)

- ・ 一般の会社、商店等への就職を目指す

# 秀溪園の作業について

8

1. 農業用地は、ご高齢により管理出来なくなった地域の方よりの借地
2. ご高齢により管理出来なくなった家屋敷の掃除、草刈り、墓掃除などの管理

## <作業班>

- 1) ねぎ班
- 2) 野菜班
- 3) 田んぼの班
- 4) 山の班
- 5) 内職班
- 6) ル・シュウ（お菓子作り）班
- 7) 彩菜ランチ



# ネギ栽培（ねぎ班）



# ネギの皮むき作業



# 野菜班

11



# 山の班の作業の様子



# 内職班

13



# 秀溪園の地域との関わり 14



# 障がい福祉サービス事業所が地域と関わる目的

# 秀溪園の地域との関わり①

## 高齢者や地域の方々への彩菜ランチ(配食サービス)

16



# 秀溪園の地域との関わり②

## 地域と共に「秀溪祭りも好評です」

17



# 秀溪園の地域との関わり③ 地域のお祭りにも参加～隣保館祭り～



# 秀溪園の地域との関わり④ 地域の小学生との田植え

19



# 秀溪園の地域との関わり⑤ 小学校の運動会への参加



## <地域の現状①>

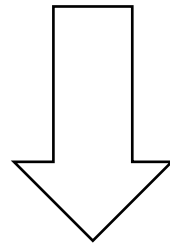
# 高齢化のさらなる進行

- 1) 依頼があっても、これ以上は田畑をお預かりできない状況
- 2) 掃除、草刈り等も夏場のご依頼はお断りすることが多々ある



荒れた農地が増える？

少子化により小学校も統合



子育て世帯のますますの減少  
が心配される

# なぜ皆地域から出ていくのか

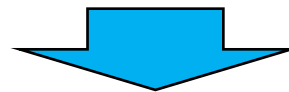
- 1) 米作（農業）だけでは生活できなくなった
- 2) 職場がない（退職後帰ってきても）
- 3) 楽しむ場がない
- 4) 買い物、通院に不便

# 高齡化・過疎化への解決策はあるのか？

24

- 1) 収入の道を探す（年金は貰えても・・・）
- 2) 楽しみを創る（サロンの活用）
- 3) 不便を減らす（移動、買い物、通院）

**\* 地域の住民みんなで作って考え、解決していけるか**



**武蔵西地区に住んでいるみなさんが  
どんなことに困り、どのように暮らしたいと思い、  
今、生活されているか**



# 地域生活実態調査をおこなう<sup>25</sup>

障がい福祉サービス事業所がなぜ実態調査を行ったのか

くらしの和づくり応援事業（H.28県補助事業）

（生活全般に亘っての36問を聞き取りで）

1) 講演会を開催

「今後私たちの暮らしはどうなるのか」

2) 調査員は、地域の有志の方をお願いした

3) 自分たちのために地域を変えなければと

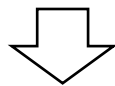
考える人々の声が出はじめている

# 当初より見えていたのは

- ・ 移動についての困りが多い  
移動はどんな活動をするにも必要
  - ・ 野菜を作っている人が多い  
余った野菜を出荷するための仕組み作り  
ができないか
- \* 住民で話し合う必要（県、市、社協が応援）

# 調査をするなかで見えたのは

- 地域の高齢者の方々は、漬物作り、味噌作り、手芸などいろいろな得意の分野をもっている
- ボランティアをしてもよいという人が多い
- 機会があれば交流スペースを利用したい人が、70%ほどいる
- 50%の人は、野菜作りをしている



\* 地域の我々自身で考え、地域を創っていきそう

# 調査員さんの声

- この調査をしっかりと意義あるものに
- 行政の力を借り、バスの便を増やしては？
- 訪問販売を増やしては？
- 交流スペースが必要
- 交通手段に特化した支援が必要
- できないできないでは、過疎になる
- 数年後が本当に心配

調査から見えてきたものと  
これからの「秀溪園」の役割



ご清聴 ありがとうございます

社会福祉法人 秀溪会 理事長  
古城 芙美枝